

プログラム名：ホロレンズを使った混合現実の応用

担当：張

定員：4名

概要：

混合現実（MR）は、現実世界と仮想世界を組み合わせた拡張現実（AR）技術の一種です。ARは、現実世界にデジタル情報をオーバーレイすることができますが、MRは、現実世界に仮想オブジェクトを完全に統合することができます。混合現実では、現実世界と仮想世界が融合しているため、ユーザーは現実世界の周囲で仮想オブジェクトを自然な形で操作することができます。ホロレンズは、拡張現実（AR）技術を使用して、現実世界にデジタル情報をオーバーレイすることができるヘッドマウントディスプレイです。それを使えば、教育、医療、製造業、建設業、エンターテインメントなど、さまざまな分野で利用されることができます。例えば、医療分野では、混合現実を使用して、手術のシミュレーションや病気の診断、治療を行うことができます。本プログラムは、前期金曜日の3時間目（履修する学生の都合に合わせて時限の調整が可能）に計7回を反転講義の形で、教員の指導の下、HoloLensアプリケーション開発のためのUnity 3Dについて学習し、自由課題を提案してもらい、実現することを目的とします。

履修条件：プログラミングA演習を合格していること。と新しい技術へ情熱を持ち、100分×7回以外にも時間を十分に確保できること。